

2024年7月23日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

新型 Audi A5 シリーズ： モダンなスポーティさとプレミアムなプロポーションの融合

- Audi Design がセダンを再定義、Avant をさらに魅力的に
- 最新の電子アーキテクチャーにより、テクノロジーとインテリアの快適さを融合
- MHEV plus テクノロジーを搭載したドライブトレインにより、部分電動運転を可能にしたオーディオとして初めての内燃エンジンモデル
- AUDI AG CEO デルナー：「新型 A5 はスポーティなデザイン、新しいインテリア、最新の電子アーキテクチャーが際立っています。新世代の効率的な内燃エンジンを導入するモデルの登場です」

(ドイツ本国発表資料) 2024年7月16日、インゴルシュタット/ネッカーズルム：アウディは、ミッドサイズセグメントにおける成功の次章を開く、新型 A5 ファミリーを発表しました。初代 Audi A4 の発売から 30 年、最新世代のシャープなデザイン言語による、プレミアムなプロポーションで魅了します。セダンと Avant の両ボディスタイルは、Audi Design の哲学であるスポーティな本質を完璧に体現しています。インテリアの新しいデザイン言語によって、広々とした空間を生み出され、デジタルステージにはディスプレイを配置しています。新しい操作コンセプトを導入し、車両とのインタラクションを向上しています。部分的に電動化された内燃エンジンは効率的で、刺激的な S モデルがラインアップを完成させます。

AUDI AG はモデルレンジの拡大に伴い、2024 年よりモデルネームを再構築しています。電動モデルと内燃エンジンモデルを名称の数字によって区別しており、今後、偶数は電動モデルを、奇数は内燃エンジン搭載モデルを表します。最新世代のデビューにより、長年のベストセラーである Audi A4 は Audi A5 と名前を変え、ネッカーズルムで生産します。Audi A5 および S5、Audi A5 Avant および S5 Avant の 4 つの新しいバリエーションで提供されます。これらのバージョンは、プレミアムプラットフォームコンバッション (PPC) を採用する初めてのモデルです。

AUDI AG CEO ゲルノート デルナー (Gernot Döllner) が新しいモデルファミリーについて、「全電動ポートフォリオの拡大と並行して、効率的な内燃エンジンを搭載した新世代のモデルを導入します。Audi A5 ファミリーは、そのアスレチックなデザイン、全く新しいインテリア、そして将来性のある電子アーキテクチャーを備えた最初のモデルとなります。高度な MHEV plus テクノロジーにより、部分的な電動走行が可能となり、さらに効率的な運転が実現します」と語りました。

新しいモデルでは全長と全幅が拡大しています。アウディは標準装備も拡充し、新型 Audi A5 をアッパーミッドサイズセグメントに位置付けています。E³ 電子アーキテクチャーのバージョン 1.2 に基づいた新しいユーザーエクスペリエンスが、その意図を実現しています。オプション装備はさまざまなパッケージにまとめられています。

ダイナミックで筋肉質な外装デザイン

一目でわかるように、完全に再設計された Audi A5 ファミリーは、力強く洗練されたデザインを持っています。長いホイールベース、大きなホイール、低くスポーティなボディを備えた修正されたプロポーションは、進化したダイナミズムとプレミアムな基準を体現しています。セダンでは、スポーティでコンパクトに見えるグリーンハウスが後部に向かって大きく弧を描き、クーペのように浅いリヤウィンドウにシームレスに流れ込み、視覚的に短いテールゲートに際立つスポイラーリップまで続きます。

このセグメントには新しいリヤハッチは、デザインと機能性をしっかりと共存させています。リヤウィンドウとともに開き、開口部は十分なスペースが取られラゲッジルームへ容易にアクセスできます。これがアウディの全く新しいセダンのコンセプトです。Avant は、ダイナミックで引き締まったルーフライ

ンがシームレスに統合されたルーフスポイラーに融合し、スポーティでフラットなリヤウィンドウを覆います。鋭く傾斜する D ピラーは、Audi A5 Avant のダイナミックなサイドビューを強調します。

フロント部分は、幅広でこれまでになくフラットなプロポーションのシングルフレームと、立体的なハニカム構造が特徴です。細く精密に描かれたヘッドライトと相まって、Audi A5 のフェイスを形作り、印象的で鋭い表情を与えています。バンパーに統合された「ソフトノーズ」は、ボンネットとフロントエンドを一体化させています。前後のホイールのショルダー部分から力強く突き出たプリスターは、Audi Urquattro（ウア クワトロ：初代 quattro）を彷彿させる、Audi Design DNA の重要な要素です。

際立つ特徴的なリヤは、スポーティでエモーショナルなデザインと知的なテクノロジーを融合させています。彫刻的なデザインと立体的に配置された連続したライトストリップが組み合わさることで、新型 Audi A5 のリヤは存在感と視覚的なダイナミズムを持っています。ベースモデルのリヤビューでは、ダークディフューザーを備えたクリアでモダンなデザインのバンパーと、高品質の長方形のイグゾーストパイプがさらなる特徴となります。

デジタルライトの新基準

Audi A5 ファミリーは、フロントに LED 技術を用いたデジタルデイトムランニングライトを、リヤに第 2 世代のデジタル OLED リヤライトを装着します。各デジタル OLED パネルに約 60 のセグメントがあり、Audi A5 のリヤのディスプレイの役割を高めています。そのため車両間通信（car-to-x communication）も可能になり、新しいコミュニケーションライト等によって道路上の安全性向上に貢献します。車両のロック解除時や退出時のダイナミックな照明効果は、アウディライト DNA の一部として動きの美学を反映しています。アクティブデジタルライトシグネチャーも同様に、新しい生き生きとした感覚を伝えます。

ヘッドライトとリヤライトは三次元にデザインされ、オプションでデジタルライトシグネチャーを提供し、物理的な世界とデジタルの世界を融合させます。

新しいインテリアで技術と快適さが融合

新型 Audi A5 のインテリアデザインには、4 つの特徴があります。まずインテリアにはヒューマン セントリック デザイン（人間中心のデザイン）が採用されており、ユーザーのニーズを一貫して配慮した設計になっています。第二の特徴はデジタルステージで、Audi MMI ディスプレイがドライバーと助手席から鮮明に見えるように配置されています。第三の特徴はマテリアル ドリブン デザイン（素材に基づくデザイン）で、Audi A5 シリーズは広々とした空間感覚と高い快適性を実現しています。そして第四の特徴は、視覚的な明快さです。インテリアのレイアウトがクリアで操作が簡単であり、どんな状況でも全体を把握しやすい設計になっています。加えて、オプションで「ダイナミックインタラクショナルライト」があり、Audi A5 と乗員とのインタラクション（対話）をサポートします。

Audi MMI パノラマディスプレイとヘッドアップディスプレイ

Audi A5 ファミリーの新しい操作コンセプトは、E³ 電子アーキテクチャーにより、車両とのインタラクションを向上させます。新しい Audi A5 は、顧客のデジタルエコシステムにシームレスに統合され、パーソナルなコネクティビティ体験を提供します。スリムで独立した Audi MMI パノラマディスプレイは、曲線的なデザインで OLED 技術を使用しています。これは、11.9 インチ表示スクリーンの Audi パーチャルコックピットと、14.5 インチの MMI タッチディスプレイで構成されています。さらに助手席のデジタルステージを補完するために、アウディはダッシュボードデザインに完璧に統合された 10.9 インチ MMI 助手席ディスプレイをオプションで提供します。新しい Audi A5 は、先代モデルと比較してさらに進化した、設定可能なヘッドアップディスプレイを備えています。ドライバーがヘッドアップディスプレイを介して、車両およびインフォテインメント機能を制御することができるオプションが初めてつきました。

先進ハイブリッドシステム MHEV plus

48 ボルトのオンボード電気システムに基づく新しい MHEV plus システムは、内燃エンジンをサポートし、CO₂ 排出量を削減しながら性能を向上させます。パワートレインジェネレーター（PTG）は、部分的な電動走行を可能にし燃料消費の削減に寄与します。

従来のMHEVシステムと比較して、新しいMHEV plusシステムは、Audi A5モデルシリーズにCO2排出量と燃料消費に大幅な利点をもたらします。

2.0 TDI (150 kW、前輪駆動/quattro) では最大 10 g/km または 0.38 l/100 km の削減。そして V6 3.0 TFSI (270 kW、quattro) では最大 17 g/km または 0.74 l/100 km の削減が可能です (WLTP 走行サイクルにおいて)¹。

PTG はさらに、内燃エンジンの出力に最大 18 kW (24 PS) の電力を追加することもできます。減速時には、PTG が最大 25 kW のエネルギーを回生します。その結果、純粋な電動での運転や駐車が限定的に可能になります。電動エアコンプレッサーの使用状況下では、車両が信号待ちで停止し内燃エンジンがオフになっているときでも、空調システムを作動することができます。

統合型ブレーキ制御システム (iBRS) は、ブレーキペダルとブレーキの油圧システムを完全に切り離します。MHEV plus システムが搭載されたモデルでは、回生ブレーキのみで減速させることが可能で、摩擦ブレーキを使用する必要なく、初期の減速は回生ブレーキでのみ行われます。ブレーキペダルをさらに踏み込むと摩擦ブレーキが作動しますが、ブレーキの感触は変わりません。

市場投入時のエンジン

Audi A5 ファミリーの効率的なエンジンは、一般的なエントリーモデルから快適な長距離ランナー、ダイナミックなスポーツカーまで幅広くカバーします。エンジン、トランスミッション、電動化のレベル、およびドライブトレインの種類は、ユーザーの期待値に合わせて設定されています。

エントリーエンジンは、2.0 TFSI で 110 kW (150 PS) を発揮します。オプションにより、同じ 2.0 TFSI エンジンの 150 kW (204 PS) 仕様も選択可能です。

この TFSI エンジンは、可変タービンジオメトリー (VTG) 付きのターボチャージャーを装備し、部分負荷で極めて燃費効率の良い改良型燃焼プロセスを採用しています。VTG 技術により、ガソリンエンジンでも低回転域で、トルクの一貫した俊敏な立ち上がりが可能です。ターボ付き 4 気筒エンジンはデュアルクラッチギアボックスと組み合わせて提供されます。110 kW 仕様は前輪駆動モデルとして、150 kW 仕様は前輪駆動または quattro ultra を選択することができます。

2.0 TDI 150 kW (204 PS) は、MHEV plus テクノロジーにより Audi A5 に新しい基準を設定します。EA288 evo 世代のこの 2 リットルエンジンは、シリンダープレッシャーセンサー、排気ガス制御システム TwinDosing (ツインドージング)、およびスムーズなエンジン回転を可能にする 2 本のバランスシャフトという、先代モデルから最適化された燃焼技術を継承しています。1,750 から 3,250 rpm の間に 400 Nm のトルクを発揮します。2.0 TDI はデュアルクラッチギアボックスと前輪駆動、または quattro ultra を選択できます。より高い効率と快適性を追求し、エンジンは新しい 48 ボルト MHEV plus システムを使用して部分的に電動化されています。電動ドライブトレインコンポーネントは、高い回生能力により CO2 排出量を削減します。さらに TDI の快適性は、スムーズなエンジン始動をかなえる 48 ボルトスタータージェネレーターによってさらに向上します。発進時のレスポンスに優れ、目覚ましい俊敏性を発揮します。

Audi S5 は、270 kW (367 PS) を発揮する、最適化された燃焼プロセスを備えた 3.0 リットル V6 TFSI エンジンを搭載するスポーツカーです。初めて可変タービンジオメトリー (VTG) 付きターボチャージャーと MHEV plus テクノロジーを備えます。Audi S5 のアップデートされた S トロニック デュアルクラッチトランスミッションは、より高いトルクに対応できるように設計されており、フロントアクスルの重量を減らし軽快感を高めます。新しい 48 ボルト MHEV plus システムによる部分的な電動化は、電動ドライブコンポーネントと高い回生性能による CO2 排出量の削減をもたらします。Audi S4 TDI (先代モデル) と比較して、Audi S5 TFSI は、最大 14 g/km の CO2 排出量を削減します。その素早いダイナミックなトルクの立ち上がりは、S5 のスポーティさを際立たせます。トルクベクタリングを備えた quattro スポーツディファレンシャルの標準装備と、調整可能な全輪駆動クラッチとの組み合わせにより、横方向のダイナミクスが最高レベルに調整されています。

シャシーとステアリングのダイナミックなデザイン

サスペンションの弛むことない開発によって、新しい Audi A5 はアウディブランドの典型的なドライビングキャラクターを完璧に再現しています。サスペンションとステアリングの詳細なチューニングの結果、Audi A5 は正確で負担のない、総じてニュートラルなハンドリングを実現します。オプションのアダプティブダンパー付きサスペンションを選択した場合、快適性とスポーティさのメリハリをつけた設定が可能です。新型 Audi A5 ファミリーのステアリングは、これまで通りアウディのプロGRESSIVEステアリングを採用しており、さらに精度が向上しています。

市場投入

アウディは、新しい A5 ファミリーでミッドサイズセグメントにおける成功の歴史の次章を開きます。Audi A5 および Audi S5 は、11 月にドイツおよびその他多数のヨーロッパ諸国で発売されます。Audi A5 ファミリーは、2024 年 7 月からドイツで注文可能になります。Audi A5 TFSI 110 kW、ナビゲーション、電動リヤハッチ、インダクティブ充電機能付き電話トレイが標準装備となります。

Audi MediaCenter には、Audi Q6 e-tron モデルシリーズに関する詳細情報、画像、動画が掲載されています。

1: この文で述べられている CO2 排出量や燃費の利点には、MHEV システムとの比較で、MHEV plus システムで追加となった重量が与える影響が含まれています。但し、MHEV plus システムを搭載した車両と MHEV システムによる標準車両を比較する際の、ドライブトレインの違いや重量の違い、当該車両の運転時の抵抗（例：内燃エンジンやトランスミッションの効率向上、転がり抵抗や空力性能および車両重量の変化）等によって生じる車両本体レベルでの CO2 削減効果については考慮されていません。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<https://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12 개국 21 か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界 100 以上の市場に存在しています。2023 年、アウディ グループは、190 万台のアウディ、13,560 台のベントレー、10,112 台のランボルギーニ、および 58,224 台のドゥカティを販売しました。2023 会計年度において、アウディ グループは総収益 699 億ユーロ、営業利益 63 億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは 2023 年に 87,000 人以上が働き、そのうち 53,000 人以上がドイツの AUDI AG で働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
